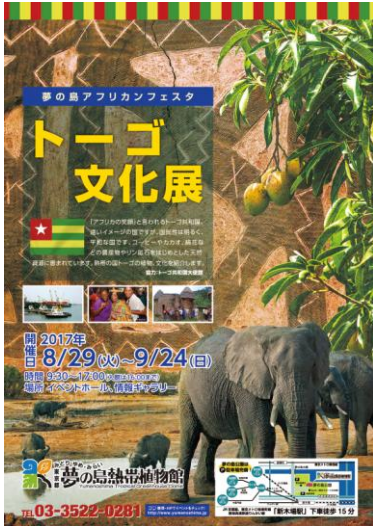


【榎本館長からのメッセージ】

夏休みも、あっという間に終わり、もう9月。一年も3分の2が過ぎ、夏から秋。そして秋から冬に向かって季節がうつろいで行く…、と思いきや、暑さは和らぐことなく35度近い日が続き、天候は突然の雨・突風・雷と不安定な状態に。「夏の終わり＝物悲しい」というイメージだったのが、「夏の終わり＝荒天」といった、感傷に浸るには程遠い季節となりました。

そんな夏から秋のイメージを少しでも回復し、「秋」という季節を少しでも感じて頂くため、今年も「お化けカボチャ」を展示します！夏の天候不順も影響し、例年よりも少し小ぶりという情報も入っていますが、ならば数で勝負！！頑張って昨年以上の数になるよう運んでまいりますので、皆様お待ちください。また、他にも多数のイベントを考えております。9月も、ぜひぜひ夢の島熱帯植物館をよろしくお願ひします。

館長



季節イベントの紹介（イベント・展示担当：関）

心身ともに落ち着いた秋、知識欲も深まるこの季節。西アフリカトーゴ共和国にスポットをあてた「トーゴ文化展」を開催します。遠い国でありながら親しみを感じるトーゴ文化の一端に触れる貴重な機会。「アフリカの笑顔」といわれる明るく平和な国を身近に感じてみませんか？

そして毎年大人気の夢の島名物「おばけカボチャ」もハロウィンに先駆け 9月18日から展示予定！ 衣装をしてのご来館も今年もわくわくのハロウィンをお楽しみください。（「オータムフェスタ2017」10/8、9 開催予定！）

【9月の企画展】「アフリカの国 トーゴ文化展」(8/29～9/18)

「ハロウィン・パーティー」(9/20～10/29)

関連イベント 「カボチャの種飛ばし競争」(9/23、24) 「カボチャ転がしレース」(9/23、24)

「ハロウィンフラワーアレンジメント教室」(10/14、15)

《季節イベント》「ウィークエンドコンサート」(9/2、16) 「ハーブの学校」(9/3)

「森の学校」「こけだまつくり」「ミツバチ内検・採蜜」(9/9) 「敬老の日 花鉢プレゼント」(9/18)

「お月見アレンジメント教室」(9/30)

★詳しくはイベントチラシまたは夢の島熱帯植物館にお問い合わせください

館内で見られる植物の紹介（植物館植栽担当：横平）

当館の前庭でカナリーヤシの他に大きくて目立つのは、ステノカルプス・シヌアツスです。オーストラリア東部に分布し、高さ30メートルにもなる常緑高木です。英名は「ファイヤーホイールツリー(火の車輪の木)」と言い、花の色や形から付けられたと思われます。

花は葉腋から出てくる散形花序で、5～7センチくらいの長さです。花色は鮮赤色で、基部は橙色～黄色をしています。一般的な花びらと呼ばれるようなものではなく、小さな縦長の筒が集まっているようで、さらによく見ると、集まっている花が放射状に配列されています。夏から秋ごろにかけて美しく咲き、観賞用に栽培もされるようです。

また花だけでなく、濃緑の光沢を放つ美しさや形から、葉も価値があると言われます。若い時は赤褐色をしています。形は全体的に円形から楕円形をして、深く羽状に裂けますが、成熟すると長い帯状に変わるようです。

現在、館のステノカルプス・シヌアツスは上の方から目線の高さまで、蕾もたくさん出てきており、夏いっぱい変わった形の花と葉が楽しめそうです。



▲ステノカルプス・シヌアツス (ヤマモガシ科)

今月の花と実



▲ オオオニバス



▲ シクンシ



▲ シュクシャ

♪ この時期の人気者 ♪

香りの良い花が存在をアピールする 9月。屋外の庭のオオオニバスは夜咲き。香りでも虫を誘います。咲きたては純白。次第に桃色に染まります。

ハーブ園側のシュクシャは、この時期No.1の強い香り。英名はホワイトジンジャー。ハワイではアワプヒ・ケオケオ。甘い香りや爽やかな白花で愛されています。

予告：次回は9/25の発行予定です。

【サービスマン】団体不可
コビー 1杯無料
9/1～9/30